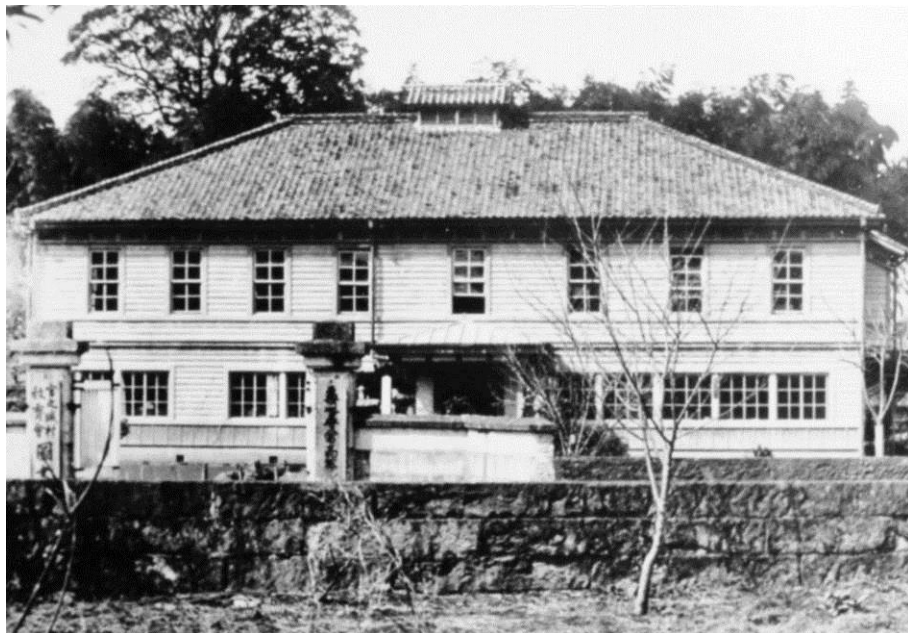


明治維新 150 年とさつま町の教育



明治期の盈進小学校



宮之城島津家第15代当主 島津久治

今年には明治維新から150年、盈進小学校の前身である盈進館設立から160年という節目の年です。今回の企画展では、幕末から大正期のさつま町の教育をテーマに、前期と後期に分けて展示します。今回の前期展示では、薩摩藩及び宮之城島津家の教育政策と盈進館の成立を中心に、明治5年までに開校していたさつま町内の郷校等を紹介します。



オープニングイベント（誰でも参加できます。）

日時 平成30年7月10日（火） 午前9時～午前11時

内容 ・開会行事
・記念講話『盈進小学校の歴史（仮題）』

講師：さつま町郷土史研究会会長 三浦 哲郎 氏

・展示解説

会場 宮之城歴史資料センター研修室

料金 オープニングイベントにつき、当日午前中の来館は無料。

前期展示期間 平成30年7月10日（火）～平成30年10月21日（日）
会場 宮之城歴史資料センター

開館時間：午前9時～午後5時

（午後4時30分までに入館）

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

入館料：一般・大学生 210円（160円）

小・中・高校生 100円（50円）

未就学児 無料

※（ ）内は20名以上の団体料金



〒895-1811 鹿児島県薩摩郡さつま町虎居5228
TEL(兼FAX) (0996)52-3340

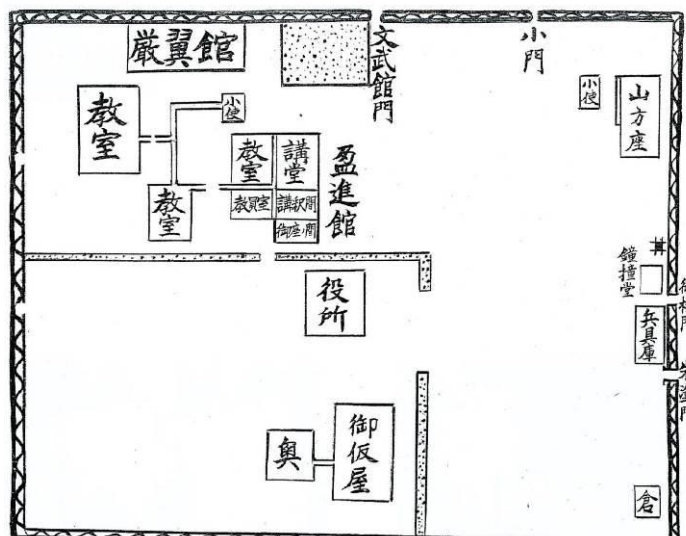
展示の紹介

薩摩藩の教育政策と島津久治

薩摩藩内における教育制度の変遷と盈進館・厳翼館での教育内容等を中心に、薩摩藩家老として藩政を支え、師弟教育にも力を注いだ宮之城島津家第15代当主 島津久治の事績等を紹介します。



島津久治（中央）ほか集合写真（尚古集成館収蔵資料）



御假(仮)屋及文武館（盈進館・厳翼館）略圖

盈進館と郷土の偉人

盈進館関係者及び卒業生の中には、多くの分野で活躍し、郷土の発展に貢献した人物がいます。ここでは、これらの関係者の生涯や功績について紹介します。



第4代校長 本富安四郎



宮之城島津家第16代当主 島津長丸



大正の作家 古木鐵太郎

町内各地の郷校

さつま町内には、盈進館のほかにも各地に郷校や手習所が設置されていました。後の小学校の前身となるこれらの郷校等は、地域の拠点となり、多くの優秀な人材を輩出してきました。

前期展示では明治5年までに創設された郷校等の沿革や関連資料を紹介します。

山崎郷校（明治3年創設）→ 後の山崎小学校 佐志郷校（明治4年創設）→ 後の佐志小学校
求名手習所（明治3年創設）→ 後の求名小学校 恢弘館（元治元年創設）→ 後の鶴田小学校